

2011アジア新春祭に参加して

日時：2011年2月19日(土) 14:00~17:00

場所：尼崎市立労働福祉会館 2F大ホール

主催：NPO法人関西障害者国際交流協会、八才地域活動支援センター

関西日中平和友好会と親交があるNPO法人関西障害者国際交流協会の田山理事長からの声を受けて我々関西日中平和友好会メンバー4名(見本会長、神谷副会長、大谷さん、事務局高田)が“2011アジア新春祭”に参加してきました。

昨年の春節祭とは、内容が大きくかわり今年は“アジア”というタイトルで、日本・韓国・中国・ベトナムの四カ国の関係者(留学生、楽団、舞踊家、歌手など)が尼崎市立労働福祉会館に一同が参加し、つかの間の2時間半(実際は3時間だった)を国際交流の場として、新年を祝うイベントでした。

今回のイベントの出席者は170名ほどで、主催者であるNPO法人関西障害者国際交流協会の田山理事長、田山事務局長はじめ、関係各位の準備や主演依頼など事務作業は大変だったと思います。

お疲れ様でした。

新春祭は午後2時から始まり、開会の挨拶と来賓挨拶と紹介から始まり、来賓紹介では関西日中平和友好会をご紹介頂きました。トップ演奏はサウンドスケープによる楽団演奏でした。この楽団は元自衛隊出身OBが多く所属しており、各地の施設などへ演奏に出かけているそうです。お馴染みの歌謡曲“無錫旅情”、“蘇州夜曲”“いい日旅たち”“海峡”など含め6曲を演奏されました。



演奏が終了し、テーブルに出ているアジアのお菓子について、民族衣服(アオサイ、包旗、着物など)を着飾った女性がそれぞれ説明され、我々は聞きながら、アジアのお茶とお菓子をご馳走になりました。特に韓国の“ユズ茶”が大変美味しく、残りのユズの皮も完食でした。

二番手は韓国民族舞踊“花冠舞”で、大変鮮やかな衣装姿で3名の女性が演技を披露されていました。



他に数多くのイベント内容がありました。ご紹介します。

謝啓中さんの中国民族歌、日本舞踊の若柳流・節乃会による長唄・藤娘、河内おとこ節、趙経善さんの中国民族音楽器二胡演奏、ゴ・タイン・タオさんのベトナム舞踊、李浩さんのフルスによる中国民族楽器演奏と歌、王秋雲さんの唐詩朗読、日本へ旅行中の夫婦が飛び入りでダンス披露、ベトナム音楽グループ・フレンズの演奏、胡紅紹さんの内蒙古民族舞踊、円（madoca）さんのジャズムード歌謡。

会場の労働福祉会館 2 F 大ホールに集合された方々全員が魅了されていました。



謝啓中さんの中国民族歌



若柳流・節乃会による長唄・藤娘



趙経善さんの二胡演奏



タオさんのベトナム舞踊



李浩さんのフルス楽器演奏



若柳流・節乃会による河内男節



王秋雲さんの唐詩朗読



飛び入り夫婦のダンス



ベトナム音楽・フレンズ演奏



胡紅紹さんの内蒙古民族舞踊



madocaさんのジャズムード歌謡



新春祭終了後、田山理事長と一緒に撮影

何度も思うことですが、田山理事長のパワーと人脈には敬服します。我々は田山理事長をパワーストーンと考え、真剣に見習うことが必要であると痛感しております。田山理事長、田山事務局長、有難う御座いました。謝々合作

(事務局：高田)